

# 「With コロナの時代の偽造医薬品対策」

2020.10.23 [FRI]

13:00-17:00

※受付開始時間 12:40

大阪大学中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール

大阪市北区中之島4-3-53

主催：一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会

- 参加方法：下記よりお選びいただけます
  - ・会場：大阪大学中之島センター10階 佐治敬三メモリアルホール(定員35名/先着順)
  - ・WEB：ライブ配信によるオンライン参加(定員制限なし)
- 定員：(会場) 35名(先着順) ※定員に達し次第WEB参加とさせていただきます
- 参加費：会員： 8,000円/人  
非会員： 13,000円/人

- お申し込み方法：本フォーラムへの参加は事前登録が必要となります。  
下記手順で、当会ホームページより「申し込みフォーマット」をダウンロードの上、  
必要事項を御記入頂き、下記「第8回参加受付」のアドレスにご送信下さい。  
登録完了となり次第、登録完了メールを送信させていただきます。



※ コロナ禍での開催となりますので、注意事項 および、WEB開催詳細等別紙を参照して下さい。

## ■ 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 フォーラム事務局

(フォーラムに関する問い合わせ先)

E-mail : info@secure-design.jp

URL. http://www.secure-design.jp/

## ■ 後援：金沢大学医薬保健研究域薬学系臨床薬学

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科メディクウォリティ・セキュリティ講座

## フォーラム開催に向けて

新型コロナウイルスによる感染症が全世界を覆い、この疫禍から逃れることが世界の優先事項となっています。新型コロナウイルスの検査法、治療薬、ワクチンの開発・改善に世界中の英知が結集していますが、その陰で足元をすくう詐欺行為が数限りなく平然と行われていることを忘れてはなりません。ニセ薬は、疫病と共に勢力を得てきました。17世紀にマラリア治療薬として登場したキナ皮は、練ペスト流行時に大々的に粗悪品が出回ったことは歴史が示すところです。我が国においても、新型コロナウイルスに対する予防効果を標ぼうする健康食品や除菌スプレー等が販売されましたが、現段階においては客観性及び合理性を欠き、景品表示法や健康増進法の規定に違反する恐れが高いと考えられ、消費者庁から改善要請等が行われた商品が多数ありました。疫禍時代であって、改めて偽造医薬品問題に目を向けることを、忘れてはなりません。

2013年3月に日本薬学会のシンポジウムを契機として設立された、一般社団法人・医薬品セキュリティ研究会は、日本及び世界の偽造医薬品に関連する情報分析、偽造対策技術を有する企業・大学からの最新の情報紹介、公的セクター・製薬企業などの偽造医薬品対策の体制を紹介し、オープンに議論する場を提供することを目的に活動しております。医薬品は国際商品であり全世界の公衆衛生の向上に大きく寄与していますが、偽造医薬品は世界の多くの国に広く深く侵入しており、その影響は人々の健康被害だけでなく、その国の経済状態にまで及んでいます。また、日本製医薬品も偽造のターゲットになっていることに加え、インターネットの普及に伴い、消費者、患者・医療関係者が偽造医薬品など不正な医薬品に接触するリスクが高まっています。

2019年第7回フォーラムは「世界の医薬品セキュリティの動向」として、WHOの偽造医薬品担当者による世界における偽造医薬品の現状とその対応、偽造医薬品の被害を受けた企業が講じた具体的対応、偽造防止及び識別技術などを紹介して頂きました。

2020年第8回フォーラムにおいては、この時代においても揺るぎなく進んでいる偽造防止、抑止のための産官学の取組について、共有させて頂きます。また、コロナ禍時代を反映し、本フォーラムに日本のどこからもご参加いただけるよう、ライブ配信も取り入れました。毎年設けてきた技術交流の場を本年は設けることはできませんが、本フォーラムを契機に関係各位が有益な情報を得て、交流が始まるきっかけとなることを祈念しております。今後とも本研究会に対して積極的なご支援を何卒よろしくお願いいたします。

一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会  
代表理事 木村 和子

## PROGRAM

13:00~13:10

開会の挨拶

木村 和子 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 代表理事

13:10~13:45

講演 1 『日本を取り巻く模造医薬品の現状』

柳内 芳基 / 大阪府警察本部 生活安全部生活環境課 管理官

13:45~14:20

講演 2 『プロダクトインテグリティ - 偽造・違法医薬品から患者さんと会社の評判を守る』

鈴木 雅貴 / MSD株式会社 グローバルセキュリティグループ アソシエイトディレクター

14:20~14:55

講演 3 『医薬品物流におけるセキュリティ対策について』

牧 繁実 / 三菱倉庫株式会社 医薬品チームマネジャー

14:55~15:10

質疑応答

15:10~15:25

休憩

15:25~16:00

講演 4 『医薬品の封と偽造防止対策について』

神谷 文敏 / 公益社団法人 日本包装技術協会 包装技術研究所 生活者包装研究室 室長

16:00~16:35

講演 5 『印刷物を対象とした人工物メトリクスを利用するシリアライゼーション (SAMP®の発展報告)』

牧野 智成 / シヤチハタ株式会社 新規事業部 部長

16:35~16:50

質疑応答

16:50~17:00

閉会の挨拶

猪狩 康孝 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 理事



大阪大学中之島センター  
佐治敏三メモリアルホール  
大阪府北区中之島4-3-53